

## 機械工学科 第1回 AI プログラミング大会実施報告

2021年1月28日に機械工学科第1回AIプログラミング大会競技会と表彰式をオンライン(ZOOM)で行いました。複数の人物検出の課題に対し、参加者20名のうち7名がすべての課題をクリアし、プレゼンテーションを行いました(図1にプレゼンテーションの様子を示します)。この大会は2週間をかけて行われ、第1週目は基礎からの講習会、第2週目は各自で課題に取り組む期間としました。その結果、優勝したのはプログラミング経験のない1年生の武藤輝樹さんでした(おめでとうございます!賞状を図2に示します)。

競技会の後、学生と教職員の懇談において、競技会の感想や苦労した点などを共有しました。今大会を通じ、学生の皆さんが仲間と一緒に勉強し、また競争することで、最先端のAI技術を身につける第一歩を踏み出してもらえたものと思います。ご参加頂きました学生の皆さん、ご協力頂きました教職員の皆様、有難うございました。

カスケード理論

画像 → 判定器 1 → 判定器 2 → 判定器 3

判定器 1 の出力: 人ではない  
判定器 3 の出力: 人である

- ・ 複数の判定器すべてで「人である」と判定されたものを人として検出
- ・ 試行回数を増やすことで精度を上げる

図1. 学生発表の様子(ZOOM画面)

図2. 優勝者賞状

